

豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットの開催概要

日時：令和4年6月30日（木） 15：00～17：00

場所：Web形式による開催

1. 【気象概況】 <名古屋地方気象台>

- 1) 2021年1月～12月の気象概況（東海地方）
- 2) 2021年（令和3年）出水時の気象概況（豊川）
- 3) 今出水期から行う防災気象情報の伝え方の改善について

（主な内容）

- ・令和3年度の気象概要及び同年7月、8月出水時の気象概要について報告した。
- ・今出水期から行う防災気象情報の伝え方の改善について、以下の内容を報告した。
 - ①「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前から情報発信
 - ②大雨特別警報の指標改善
 - ③高潮警報の内陸市町村での運用追加
 - ④指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測で発表

2. 豊川水防災協議会の議事内容

- 1) 新たな取組(事例紹介)について
 - ・豊川水系流域治水プロジェクト取組状況
- 2) 豊川水防災協議会について
 - ①豊川水防災サミット規約の変更について
 - ②豊川の減災に係る取組状況について
 - ③豊川水防災サミットフォローアップについて
 - ④取組の今後の更なる展開について
 - ⑤今後2～3年で取組む内容の実施状況・事例紹介について
 - ⑥豊川の減災に係る取組方針（案）の改定について

（主な内容）

- ・豊川水防災サミット規約の改定について説明し、了承を得た。
- ・令和3年度に実施した取組内容について各機関より報告した。
- ・今後2～3年で取り組む内容の実施状況について各機関より報告した。
- ・災害対策基本法の改正に伴う豊川の減災に係る取組方針（案）の改定について説明し、了承を得た。

（各機関からの報告要旨）

- ・豊橋市では、豊橋河川事務所と実施したタイムライン検証会の結果を踏まえて、賀茂霞で避難指示等を発令する基準を見直した。また、避難指示等の発令エリアは、県が管理する水位周知河川を含め、想定最大規模の浸水想定区域が公表され次第、

随時見直しを行っている。

- ・豊川市では、令和3年度には水防訓練も規模を縮小したが、消防署・消防団・道路河川管理課等が参加し、災害情報伝達訓練・河川等巡視訓練・土嚢作成訓練等を行っている。令和4年5月28日には、関係機関や地元住民に参加いただき、水防訓練を実施した。
- ・新城市では、防災行政無線の設置率が全世帯の85%であり、設置できない自宅やアパートのために新城市防災アプリを導入し、令和4年4月から運用開始した。防災アプリでは、防災無線の放送内容を音声と文字により取得可能であり、ハザードマップの閲覧や気象庁ホームページ・停電情報・避難情報等を確認でき、10か国の多言語対応もしている。現在のアプリ導入数は約2530件であり、目標の6500件に向けて今後も普及に取り組んでいく。

3. 豊川及び豊川放水路洪水予報連絡会の議事内容

- 1) 臨時の洪水予報（発表概要、タイミング等）
- 2) 国管理河川における指定河川洪水予報の氾濫危険情報の運用改善について
- 3) 令和3年度事業概要及び、令和4年度事業計画（案）について

（主な内容）

- ・洪水予報に関する取組として、臨時の洪水予報、氾濫危険情報の運用改善、避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）等について、報告した。
- ・令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画（案）を説明するとともに、令和3年7月、8月出水時の洪水予報の発表状況を報告した。

4. 豊川水防連絡会の議事内容

- 1) 避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）
- 2) 氾濫開始相当水位
- 3) 「川の防災情報」ウェブサイトを更新
- 4) 水防活動の見える化
- 5) 令和3年度事業概要及び、令和4年度事業計画（案）について

（主な内容）

- ・水防に関する取組として、避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）、氾濫開始相当水位、「川の防災情報」ウェブサイト、水防活動の見える化等について、報告した。
- ・令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画（案）を説明するとともに、令和3年7月、8月出水時の水防警報の発表状況を報告した。

5. 豊川圏域水防災協議会

豊川圏域水防災協議会については愛知県 HP を参照

以上